

## 手作りいかだでのんびり川下り

◎第13回しまんとロマン日吉上大野川まつり

8月3日、上大野地区で上大野川まつりが開催され、町内外から約300人が訪れました。

この催しは、川に関心を持ちつと共に清流を守る気持ちを育んでもらおうと上大野川まつり実行委員会（山本昭人会長）が主催したもので、今年で13回目になります。



当日は、いかだ下りに町内から9チームが参加。「川をきれいにしよう」「自然を大切に」などメッセージが書かれたものやユニーク

な形のものなど、それぞれの思いが込められた個性的ないかだが川に浮かべられ、観客を楽しませていました。アミノウオ・ウナギのつかみ取りや小石探しゲームには、多くの参加者が川の中に入ってゲームに挑戦。悪戦苦闘しながら獲物を追っていました。

会場には、こども絵画ギャラリーと題して町内の小学4・5年生が描いた川のポスター約50点が展示されたほか、上大野愛護会によって焼きそば、フランクフルト、かき氷などが販売され、人気を集めていました。



▲いかだ下り(上)とこども絵画ギャラリー(下)

## 三島勢抑え、清水Bが連覇達成

◎第6回鬼北町老連クロツケー大会

鬼北町老人クラブ連合会主催のクロツケー大会が7月16日、鬼北総合公園グラウンドで開催され、町内から48チーム158人の選手が参加しました。

梅雨の影響で例年より1カ月遅れての開催となった大会当日は、最高気温34度を記録。真夏の太陽が容赦なく照りつける厳しい条件での試合となりましたが、

各チームとも日頃の練習の成果を出し切り、好試合を展開していました。決勝では、昨年の覇者清水チームが三島勢を破り、2連覇を達成しました。上位入賞チームは次のとおりです。

優勝	清水B
準優勝	川上B
第3位	小松A、延川B

## 水の事故に備え、職員が応急処置学ぶ

◎AED（自動体外式除細動器）講習会

7月15日、鬼北町広見B&G海洋センターでAED講習会が開催され、保育所や鬼北総合公園、B&Gなどの関係職員15人が参加しました。

この講習会は、プールなどの遊泳が盛んになる夏休みを前に、溺れた際の救助法やAEDの使用方法を学ぶ、水の事故防止を図るために昨年から実施し



ているものです。参加者は、講師の鬼北消防署員からの指示を受けながら、状況確認、気道確保、人口呼吸、心臓マッサージ、AEDの使用など一連の流れを声に出して実践。胸部圧迫の強さや回数を入念に確認するなど真剣な表情で取り組んでいました。